

平成 23 年 3 月 18 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
(コード番号 : 8303 東証第一部)

外国通貨間の外国為替手数料無料サービスの終了について

当行は、平成22年11月30日付「外国通貨間の外国為替手数料無料化」にてお知らせいたしましたとおり、平成22年12月1日より、個人の全てのお客さまを対象に、当行で取り扱う全10外貨のうち、外貨間の交換が可能な6外貨(米ドル、ユーロ、カナダドル、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド)間の外国為替手数料無料サービスをご提供してまいりましたが、お客さまのご利用状況を勘案し、平成22年12月1日から実施している外貨に関する2つのキャンペーン(*)が平成23年3月31日(木)に終了することに合わせ、本サービスにつきましても同日をもって終了することいたしました。

本件により、平成23年4月1日(金)以降の外国通貨間の外国為替手数料につきましては、別紙の表の通りとなります。

新生銀行では、引き続き、お客さまの外貨による資産運用ニーズにお応えできる商品・サービスの提供に努めてまいります。

(*) 平成 23 年 3 月 31 日に終了するキャンペーンは以下の通り。

1. 「他の金融機関から外貨を送金いただくと 4,000 円キャッシュプレゼント！キャンペーン」
(キャンペーン期間:平成 22 年 12 月 1 日(水)～平成 23 年 3 月 31 日(木)着金分まで)
2. 「<店頭限定>対象商品のお申し込みで為替手数料無料キャンペーン」
(キャンペーン期間:平成 22 年 12 月 1 日(水)～平成 23 年 3 月 31 日(木)まで)

以 上

【別添資料】

■新生銀行の外貨間の為替手数料

	為替手数料の単位	平成23年3月31日(木)まで	平成23年4月1日(金)以降
米ドル⇄ユーロ間	1ユーロあたり	無料	0.01米ドル
米ドル⇄カナダドル間	1米ドルあたり		0.01カナダドル
米ドル⇄豪ドル間	1豪ドルあたり		0.01米ドル
米ドル⇄ニュージーランドドル間	1ニュージーランドドルあたり		0.01米ドル
米ドル⇄英ポンド間	1英ポンドあたり		0.02米ドル
ユーロ⇄カナダドル間	1ユーロあたり		0.02カナダドル
ユーロ⇄豪ドル間	1ユーロあたり		0.02豪ドル
ユーロ⇄ニュージーランドドル間	1ユーロあたり		0.02ニュージーランドドル
ユーロ⇄英ポンド間	1ユーロあたり		0.01英ポンド
カナダドル⇄豪ドル間	1豪ドルあたり		0.01カナダドル
カナダドル⇄ニュージーランドドル間	1ニュージーランドドルあたり		0.01カナダドル
カナダドル⇄英ポンド間	1英ポンドあたり		0.02カナダドル
豪ドル⇄ニュージーランドドル間	1豪ドルあたり		0.01ニュージーランドドル
豪ドル⇄英ポンド間	1英ポンドあたり		0.02豪ドル
ニュージーランドドル⇄英ポンド間	1英ポンドあたり		0.02ニュージーランドドル

外貨預金について

- 市場の休場日(週末など)に売買のご注文が急増した場合や、急激な市場の変化等があった場合、上記とは異なる為替手数料が適用される場合があります。
- 為替手数料は将来変更される可能性があります。
- 外貨預金は為替変動により、外貨から円への交換比率が変わるため、外貨を円に換算した場合に為替差損が生じ、元本割れとなる可能性があります。また、円でのお預け入れ・お引き出しには為替手数料を含んだ当行所定の為替レートが適用されます。そのため、為替相場の変動がない場合でも、元本割れとなります。
- 外貨預金は、外貨または円に交換する際に為替手数料を含む当行所定のTTSレート(円貨から外貨への換算相場)やTTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されます。
- 外貨預金は預金保険の対象ではありません。
- 外貨定期預金は原則として中途解約できません。
- 外貨現金のお取り扱いはありません。
- 外貨建て送金には別途手数料がかかります。
- お申し込みの際には、店頭および当行ウェブサイト(説明書(契約締結前交付書面))をご用意していますので必ずご確認ください。

株式会社新生銀行／登録金融機関：関東財務局長(登金)第10号／
加入協会：日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会